

研究課題名「造血細胞移植にかかわる看護師のクリニカルラダーを用いた看護師教育の取り組み」に関する情報公開

1. 研究の対象

2019年7月1日～2020年3月31日に当院の3階西病棟に継続して所属した看護師の方

2. 研究目的・方法・研究期間

【研究目的】

造血細胞移植看護は基本的な感染予防から大量化学療法や放射線療法を用いた前処置による副作用・GVHD・晚期合併症など、治療前のオリエンテーションから治療中・退院後にいたるまで高い専門性が多岐にわたって求められます。安全で患者に寄り添った看護を提供するためには、この多くの知識と経験をもって一定の基準に達しているスタッフが継続して部署に在籍している必要があると考えられます。造血細胞移植学会より作成された教育ラダーとして、「造血細胞移植にかかわる看護師のクリニカルラダー（Ver.3）」が提示されています。2019年度に当院の3階西病棟において、クリニカルラダーの活用の第一段階として全スタッフのレベル1(初心者レベル)獲得を目標とした取り組みを行いました。本研究の目的は、当院での造血細胞移植にかかわる看護師のラダー(Ver.3)の取得状況やその傾向を確認し、レベル1取得へ向けた学習ツールとしての活用方法の工夫や、その課題について明らかにすることです。

【研究期間】

実施承認日～2021年3月31日

【研究方法】

2019年度BSCの取り組みにおいて収集されたデータをもとに、看護師の経験年数・移植看護経験年数による各項目の習得割合の傾向と、学習ツール提示前後の変化を知識項目と経験項目に分けてまとめ、比較検討を行います。また、レベル1の達成にむけての必要な学習支援や、ラダーにおける課題について研究メンバーで検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2019年度のBSC取り組み期間に収集されたデータより、対象者となる看護師の経験年数・移植看護経験年数、当院での移植看護教務の経験状況、造血細胞移植にかかわる看護師のクリニカルラダー(Ver. 3)を引用した3W病棟版(レベル1)より12の大項目に対して実践枠組みとして具体的にあげられている102の小項目の習得状況等の情報を用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて対象となる看護師さんもしくは看護師さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも看護師さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者： 名古屋大学医学部附属病院 3W 病棟師長 川口 綾

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL 052-744-2706 FAX 052-744-2706